

事業名 (箇所名)	離島ターミナル整備事業 (石垣港 本港地区)	担当課	本省港湾局計画課	事業 主体	沖縄総合事務局									
担当課長名														
実施箇所	沖縄県石垣市													
該当基準	事業採択後一定期間(5年間)が経過している事業													
主な事業の諸 元	岸壁(-7.5m)、浮桟橋、物揚場(-3.0~-4.0m)、防波堤 等													
事業期間	事業採択	平成15年度	完了	平成29年度										
総事業費(億 円)	87億円	残事業費(億円)		21億円										
目的・必要性	<p><解決すべき課題・背景></p> <ul style="list-style-type: none"> 八重山群島の人流の拠点として、離島旅客船が発着する離島ターミナルについては、背後地が狭隘で車両や貨客が混在しており、非常に危険で利便性が悪い状況となっている。 石垣港には、現在、離島ターミナルや中心市街地に近接して危険物取扱施設が存在しているが、地域住民の生活環境に不安が生じており、市街地の安全性確保が必要となっている。 <p><達成すべき目標></p> <ul style="list-style-type: none"> 離島ターミナルを再開発することで、車両・旅客・貨物の機能を分離し、旅客の利便性や利用環境の改善を図る。 危険物取扱施設を新港地区へ移転整備することで、離島旅客ターミナルの利用者や中心市街地への安全性確保・不安感解消を図る。 緑地、親水プロムナード等の一体化的な整備により、地元住民や観光客へのウォーターフロント機能を確保することで、交流機会の増加を図ると共に、地域経済の活性化を目指す。 <p><政策体系上の位置付け></p> <ul style="list-style-type: none"> 政策目標:「国土交通省成長戦略」(平成22年5月)の実現、安全、環境、地域の雇用・経済のための施策の強化 施策目標:離島等の地域の元気回復 													
便益の主な根 拠	<p>①利用環境の改善 ②危険物貨物海上輸送コストの削減 (需要予測) ①受益者(価値有り):(地元)17,805人/年、(観光客)378,020人/年 ②取扱積載量:126,000トン/年</p>													
事業全体の投 資効率性	基準年度	平成23年度												
	B:総便益 (億円)	152	C:総費用(億円)	113	全体B/C	1.3	B-C	38	EIRR (%)	5.5				
残事業の投資 効率性	B:総便益 (億円)	100	C:総費用(億円)	33	継続B/C	3.1								
感度分析	<p>事業全体のB/C 残事業のB/C</p> <table> <tr> <td>需 要 (-10% ~ +10%)</td> <td>1.2 ~ 1.5</td> <td>2.8 ~ 3.4</td> </tr> <tr> <td>建設 費 (+10% ~ -10%)</td> <td>1.3 ~ 1.4</td> <td>2.8 ~ 3.4</td> </tr> <tr> <td>建設期間 (+10% ~ -10%)</td> <td>1.3 ~ 1.4</td> <td>3.0 ~ 3.1</td> </tr> </table>					需 要 (-10% ~ +10%)	1.2 ~ 1.5	2.8 ~ 3.4	建設 費 (+10% ~ -10%)	1.3 ~ 1.4	2.8 ~ 3.4	建設期間 (+10% ~ -10%)	1.3 ~ 1.4	3.0 ~ 3.1
需 要 (-10% ~ +10%)	1.2 ~ 1.5	2.8 ~ 3.4												
建設 費 (+10% ~ -10%)	1.3 ~ 1.4	2.8 ~ 3.4												
建設期間 (+10% ~ -10%)	1.3 ~ 1.4	3.0 ~ 3.1												
事業の効果等	当該事業を実施することにより、旅客船利用者の利用環境の改善が図られる。また、水深の深い岸壁が整備されることで、船舶の大型化が可能となり、海上輸送コストの削減が図られる。													
社会経済情勢 等の変化	特になし													
主な事業の進 捗状況	総事業費87億円、既投資額66億円 平成22年度末現在 事業進捗率76%													
主な事業の進 捗の見込み	平成29年度に完成予定													
コスト縮減や 代替案立案等 の可能性	コスト縮減の可能性:既存ストックの有効活用、その他新技術の活用を行い、今後の事業実施に際して適切に対応していきたい。 代替案等の可能性:特になし													
対応方針	継続													
対応方針理由	十分な事業の投資効果及び進捗の目途が確認されたため													
その他	<p>周辺地域の環境の改善が図られる。</p> <p>港湾貨物の輸送の効率化により、CO2及びNOX等の排出量が軽減される。</p> <p>係留の安全性の向上が図られる。</p>													

石垣港本港地区離島ターミナル整備事業 費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当たりの便益			便益(代表年)	単位
		単位	備考			
利用者便益	利用環境の改善	5.65	千円/人・年	離島ターミナル整備による港湾来訪者の利用環境の改善効果【地元市民】	2.0	億円/年
		0.27	千円/人・回	離島ターミナル整備による港湾来訪者の利用環境の改善効果【観光客】		
	係留コストの削減	1,373	千円/隻・年	係留施設増設による係留コストの削減効果	0.2	億円/年
	輸送コストの削減	1.10	千円/ft・年	離島フェリーバースの整備による輸送コストの削減効果	0.06	億円/年
	移動コストの削減	465	千円/隻・年	給油バースの船だまり配置による移動コストの削減効果	0.2	億円/年
	交流機会の増加	0.64	千円/人・年	緑地、親水プロムナード等の整備による港湾来訪者の交流機会の増加効果	1.4	億円/年
	海上輸送コストの削減	1.25	千円/トン・年	船舶大型化による海上輸送コストの削減効果	1.6	億円/年
	不安感の解消	7.63	千円/人・年	危険物取扱施設の移転による不安感の解消効果	1.9	億円/年
	陸上輸送コストの削減	2.02	千円/ft・年	危険物取扱施設の移転による陸上輸送コストの削減効果	0.2	億円/年

費用

費用項目	建設費、管理運営費
事業の対象施設	岸壁(-7.5m)、浮桟橋、物揚場(-3.0~-4.0m)、防波堤 等

便益算出詳細資料

利用環境の改善便益

対象プロジェクトの実施により、離島旅客ターミナル、駐車場、道路、浮桟橋等が一体的に整備されるため、旅客船利用者の利用環境が改善される。旅客船利用者で整備価値有り利用者数に支払意志額を乗じて便益を算定する。対象プロジェクトの実施により、年間202百万円の利用環境改善の効果が発生する。

【利用環境の改善便益】

項目	with時	without時
石垣市人口 (H23) (人)	39,923	39,923
(地元) 旅客船利用率 (%)	76.5	76.5
(地元) 整備価値有りの比率 (%)	58.3	0
(地元) 受益者数 (人/年)	17,805	0
(地元) 支払い意志額 (円/人・年)	5,654	0
(地元) 利用環境改善便益 (千円/年)	100,669	0
旅客船利用者数(H22) (人/年)	978,894	978,894
(観光客) 観光客利用率 (%)	83.3	83.3
(観光客) 旅客船利用率 (%)	91.8	91.8
(観光客) 整備価値有りの比率 (%)	50.5	0
(観光客) 受益者数 (人/年)	378,020	0
(観光客) 支払い意志額 (円/人・年)	269	0
(地元) 利用環境改善便益 (千円/年)	101,687	0
利用環境の改善便益 (千円/年)	202,356	

係留コストの削減便益

対象プロジェクトの実施により、船だまり拡張に伴い現在不足している係留施設が増設されるため、常時、荒天時に発生していた多そう係留が改善され、係留コストが削減される。削減効果は、多そう係留に伴う係留コストを算出する。対象プロジェクトの実施により、年間21百万円の係留コストが削減される。

【係留コストの削減便益】

項目	with時	without時
(常時) 多そう係留隻数	0	4
(常時) 1隻当たり係留時間	0.83	0.83
(常時) 年間回数 (回/年・隻)	352	352
(常時) 運航費用 (円／隻・時)	16,000	16,000
(常時) 係留コスト (千円／年)	0	18,698
(荒天時) 多そう係留隻数	0	11
(荒天時) 1隻当たり係留時間	0.83	0.83
(荒天時) 年間回数 (回/年・隻)	13	13
(荒天時) 運航費用 (円／隻・時)	16,000	16,000
(荒天時) 係留コスト (千円／年)	0	1,899
係留コストの削減便益 (千円／年)	20,597	

便益算出詳細資料

輸送コストの削減便益

対象プロジェクトの実施により、離島フェリーバースが本島航路貨物船バースに近接して配置されるため、横持ち貨物の移動距離が短縮され、輸送費用が削減される。削減効果は、貨物横持ちによる輸送コストを算出する。対象プロジェクトの実施により、年間6百万円の輸送コスト削減が可能となる。

【輸送コストの削減便益】

項目	with時	without時
横持ち貨物量 (ft/年)	5,447	5,447
陸送距離 (km)	0.0	3.0
輸送費用原単位 (円/台)	0	22,010
輸送費用額 (千円)	0	5,994
軽工業品：横持ち貨物量 (ft/年)	3,631	3,631
陸送距離 (km)	0	1.5
走行速度 (km/h)	34.5	34.5
軽工業品：時間費用原単位 (円/ft·h)	24	24
軽工業品：輸送時間費用額 (千円)	0	4
雑工業品：横持ち貨物量 (ft/年)	1,816	1,816
陸送距離 (km)	0	1.5
走行速度 (km/h)	34.5	34.5
雑工業品：時間費用原単位 (円/ft·h)	78	78
雑工業品：輸送時間費用額 (千円)	0	6
輸送コストの削減便益(千円/年)	6,004	

移動コストの削減便益

対象プロジェクトの実施により、給油バースが船だまりに配置されるため、給油場所までの移動距離が短縮され、移動コストが削減される。削減効果は、給油バース利用による移動コストを算出する。対象プロジェクトの実施により、年間18百万円の移動コスト削減が可能となる。

【移動コストの削減便益】

項目	with時	without時
対象船舶 (隻)	39	39
年間回数 (回/年・隻)	352	352
移動距離 (km)	0.51	1.12
航行速度 (km/hr)	7.4	7.4
移動時間 (hr)	0.0689	0.1514
運航費 (円/hr・隻)	16,000	16,000
移動コスト費用額 (千円)	15,134	33,255
移動コストの削減便益 (千円)	18,121	

便益算出詳細資料

交流機会の増加便益

対象プロジェクトの実施により、緑地、親水プロムナード等の一体的な整備となるため、地元住民の憩いの場、観光客の休息の場が形成され、交流機会の増加が図られる。緑地への来訪者数に消費者余剰を乗じて便益を算定する。対象プロジェクトの実施により、年間137百万円の交流機会が増加可能となる。

【交流機会の増加便益】

項目	with時	without時
石垣市人口 (H23) (人)	39,923	39,923
(地元) 緑地周辺訪問率 (%)	82.4	0
(地元) 緑地利用率 (%)	44.3	0
(地元) 利用頻度 (回/年・人)	13.2	0
(地元) 利用者 (千人/年)	192	0
(地元) 消費者余剰額 (円/回・人)	1,286	0
(地元) 交流機会便益額 (千円/年)	246,912	0
入域観光客数 (H22) (人/年)	721,812	721,812
(観光客) 緑地周辺訪問率 (%)	84.3	0
(観光客) 緑地利用率 (%)	2.4	0
(観光客) 利用頻度 (回/1来訪・人)	1.59	0
(観光客) 利用者 (千人/年)	23	0
(観光客) 消費者余剰額 (円/回・人)	1,634	0
(観光客) 交流機会便益額 (千円/年)	37,582	0
交流機会の増加便益額(千円/年)	284,494	
第1期事業対象按分比率	48%	
交流機会の増加便益(第1期) (千円/年)	136,557	

海上輸送コストの削減便益

対象プロジェクトの実施により、水深の深い岸壁が整備されることで船舶大型化が可能となるため、海上輸送コストを削減できる。削減効果は、船舶大型化による海上輸送コストを便益として算出する。対象プロジェクトの実施により、年間158百万円の輸送コスト削減が可能となる。

【海上輸送コストの削減便益】

項目	with時	without時
取扱貨物量 (千トン/年)	126	126
載荷重量 (DWT)	5,000	1,000
平均積載量 (トン/隻)	4,000	—
入港隻数 (隻/年)	32	185
海上輸送費 (千円/日・隻)	1,236	641
輸送日数 (日/往復)	2	2
年間海上輸送費 (千円)	79,104	237,170
海上輸送コストの削減便益(千円/年)	158,066	

便益算出詳細資料

不安全感の解消便益

対象プロジェクトの実施により、市街地に隣接している危険物取扱施設を移転するため、地区周辺の住民の生活環境が改善されるとともに不安全感が解消される。石垣市民で整備価値有り利用者数に支払意志額を乗じて便益を算定する。対象プロジェクトの実施により、年間188百万円の不安全感解消の効果が発生する。

【不安全感の解消便益】

項目	with時	without時
石垣市人口 (H23) (人)	39,923	39,923
価値有り率 (%)	61.8	0
支払い意志額 (円／人・年)	7,632	0
価値額 (千円／年)	188,300	0
不安全感の解消便益 (千円)	188,300	

陸上輸送コストの削減便益

対象プロジェクトの実施により、内陸にある危険物取扱施設(貯蔵場所)を含め、新港地区に移設する為、危険物貨物の陸上輸送が不要となり、陸上輸送コストの削減が可能となり、住民の危険が回避される。削減効果は、港湾から危険物取扱施設までの石油類陸上輸送コストを算出する。対象プロジェクトの実施により、年間18百万円の輸送コスト削減が可能となる。

【陸上輸送コストの削減便益】

項目	with時	without時
石油類取扱量 (H22) (kl/年)	9,360	9,360
運搬量 (kl/回)	0	12.0
台数 (台/年)	0	780
移動距離 (km/往復)	0	6.0
輸送費用原単位 (円/台)	0	22,010
年間陸上輸送費 (千円)	0	17,168
化学工業品：取扱量 (H22) (ft/年)	8,673	8,673
移動距離 (km/片道)	0	3.0
走行速度 (km/h)	34.5	34.5
化学工業品：時間費用原単位 (円/ft·h)	459	459
化学工業品：輸送時間費用額 (千円)	0	346
陸上輸送コストの削減便益(千円/年)	17,514	

石垣港本港地区離島ターミナル整備事業

費用便益分析シート(割引前)

年度	施設供用期間	割引前													
		初期投資・更新投資	運営・維持コスト	総費用(C)	利用環境改善	係留コスト削減	貨物荷物持込輸送コスト削減	給油バースへの移動コスト削減	交換機会の増加	海上輸送コスト削減	不惑の解消	陸上輸送コスト削減	総便益(B)	純便益(B-C)	
2003		1.59	1.59										-1.59		
2004		11.58	11.58										-11.58		
2005		25.69	25.69										-25.69		
2006		6.59	6.59										-6.59		
2007		7.99	7.99										-7.99		
2008		6.44	6.44										-6.44		
2009	1	2.21	2.21	2.02									2.02		
2010	2	3.58	3.58	2.02									2.02		
2011	3	2.33	2.33	2.02									2.02		
2012	4	1.43	1.43	2.02									2.02		
2013	5	3.33	3.33	2.02									2.02		
2014	6	4.92	4.92	2.02									2.02		
2015	7	1.90	1.90	2.02									3.76		
2016	8	2.69	2.69	2.02									2.97		
2017	9	2.97	2.97	2.02									2.69		
2018	10	1	4	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2019	11	2	5	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2020	12	3	6	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2021	13	4	7	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2022	14	5	8	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2023	15	6	9	0.27	0.04	0.31	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.17
2024	16	7	10	5.95	0.04	5.98	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	1.49
2025	17	8	11	6.36	0.04	6.40	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	1.08
2026	18	9	12	1.20	0.04	1.23	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	6.24
2027	19	10	13	3.06	0.04	3.09	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	4.38
2028	20	11	14	0.78	0.04	0.82	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	6.66
2029	21	12	15	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2030	22	13	16	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2031	23	14	17	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2032	24	15	18	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2033	25	16	19	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2034	26	17	20	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2035	27	18	21	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2036	28	19	22	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2037	29	20	23	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2038	30	21	24	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2039	31	22	25	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2040	32	23	26	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2041	33	24	27	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2042	34	25	28	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2043	35	26	29	0.27	0.04	0.31	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.17
2044	36	27	30	5.95	0.04	5.98	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	1.49
2045	37	28	31	6.36	0.04	6.40	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	1.08
2046	38	29	32	1.20	0.04	1.23	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	6.24
2047	39	30	33	3.06	0.04	3.09	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	4.38
2048	40	31	34	0.78	0.04	0.82	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48
2049	41	32	35	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2050	42	33	36	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2051	43	34	37	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2052	44	35	38	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2053	45	36	39	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2054	46	37	40	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2055	47	38	41	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2056	48	39	42	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2057	49	40	43	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2058	50	41	44	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2059	42	43	45	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2060	43	44	46	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2061	44	45	47	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2062	45	46	48	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2063	46	47	49	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.44	
2064	47	48	50	0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37	1.58	1.88	0.18	7.48	
2065	48			0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37			3.84		
2066	49			0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37			3.84		
2067	50			0.04	0.04	2.02	0.21	0.06	0.18	1.37			3.84		
合計		120.5	1.8	122.2	119.4	10.3	3.0	9.1	68.3	79.0	94.2	8.8	392.0	269.7	

費用便益分析シート(割引後)

80. 620

ETRR= 5.5% NPV= 38 億円
B/C= 1.3

年度	施設供用期間	割引後														
		社会的割引率	初期投資、更新投資	運営・維持コスト	総費用(C)	利用環境改善	係留コスト削減	貨物横持ち輸送コスト削減	給油バースへの移動コスト削減	交流機会の増加	海上輸送コスト削減	不惑の解消	陸上輸送コスト削減	総便益(B)	純便益(B-C)	
2003		1.37	2.17		2.17										-2.17	
2004		1.32	15.23		15.23										-15.23	
2005		1.27	32.51		32.51										-32.51	
2006		1.22	8.01		8.01										-8.01	
2007		1.17	9.34		9.34										-9.34	
2008		1.12	7.25		7.25										-7.25	
2009	1	1.08	2.39		2.39	2.19								2.19	-0.20	
2010	2	1.04	3.72		3.72	2.10								2.10	-1.61	
2011	3	1.00	2.33		2.33	2.02								2.02	-0.30	
2012	4	0.96	1.37		1.37	1.95								1.95	0.57	
2013	5	0.92	3.08		3.08	1.87								1.87	-1.21	
2014	6	0.89	4.37		4.37	1.80								1.80	-2.57	
2015	7	1	0.85	1.63		1.63	1.73							1.35	4.84	
2016	8	2	0.82	2.21		2.21	1.66							1.30	4.65	
2017	9	3	0.79	2.35		2.35	1.60							1.25	4.48	
2018	10	1	0.76	0.03	0.03	1.54	0.16	0.05	0.14	1.04	1.20	1.43	0.13	5.68	5.65	
2019	11	2	0.73	0.03	0.03	1.48	0.15	0.04	0.13	1.00	1.15	1.38	0.13	5.46	5.44	
2020	12	3	0.70	0.02	0.02	1.42	0.14	0.04	0.13	0.96	1.11	1.32	0.12	5.25	5.23	
2021	13	4	0.68	0.02	0.02	1.37	0.14	0.04	0.12	0.92	1.07	1.27	0.12	5.05	5.03	
2022	14	5	0.65	0.02	0.02	1.31	0.13	0.04	0.12	0.89	1.03	1.22	0.11	4.86	4.83	
2023	15	6	0.62	0.17	0.02	0.19	1.26	0.13	0.04	0.11	0.85	0.99	1.18	0.11	4.67	4.48
2024	16	7	0.60	3.57	0.02	3.59	1.22	0.12	0.04	0.11	0.82	0.95	1.13	0.11	4.49	0.90
2025	17	8	0.58	3.67	0.02	3.70	1.17	0.12	0.03	0.10	0.79	0.91	1.09	0.10	4.32	0.62
2026	18	9	0.56	0.66	0.02	0.68	1.12	0.11	0.03	0.10	0.76	0.88	1.05	0.10	4.15	3.47
2027	19	10	0.53	1.63	0.02	1.65	1.08	0.11	0.03	0.10	0.73	0.84	1.01	0.09	3.99	2.34
2028	20	11	0.51	0.40	0.02	0.42	1.04	0.11	0.03	0.09	0.70	0.81	0.97	0.09	3.84	3.42
2029	21	12	0.49	0.02	0.02	1.00	0.10	0.03	0.09	0.67	0.78	0.93	0.09	3.69	3.67	
2030	22	13	0.47	0.02	0.02	0.96	0.10	0.03	0.09	0.65	0.75	0.89	0.08	3.55	3.53	
2031	23	14	0.46	0.02	0.02	0.92	0.09	0.03	0.08	0.62	0.72	0.86	0.08	3.41	3.40	
2032	24	15	0.44	0.02	0.02	0.89	0.09	0.03	0.08	0.60	0.69	0.83	0.08	3.28	3.26	
2033	25	16	0.42	0.01	0.01	0.85	0.09	0.03	0.08	0.58	0.67	0.79	0.07	3.15	3.14	
2034	26	17	0.40	0.01	0.01	0.82	0.08	0.02	0.07	0.55	0.64	0.76	0.07	3.03	3.02	
2035	27	18	0.39	0.01	0.01	0.79	0.08	0.02	0.07	0.53	0.62	0.73	0.07	2.92	2.90	
2036	28	19	0.38	0.01	0.01	0.76	0.08	0.02	0.07	0.51	0.59	0.71	0.07	2.80	2.79	
2037	29	20	0.36	0.01	0.01	0.73	0.07	0.02	0.07	0.49	0.57	0.68	0.06	2.70	2.68	
2038	30	21	0.35	0.01	0.01	0.70	0.07	0.02	0.06	0.47	0.55	0.65	0.06	2.59	2.58	
2039	31	22	0.33	0.01	0.01	0.67	0.07	0.02	0.06	0.46	0.53	0.63	0.06	2.49	2.48	
2040	32	23	0.32	0.01	0.01	0.65	0.07	0.02	0.06	0.44	0.51	0.60	0.06	2.40	2.39	
2041	33	24	0.31	0.01	0.01	0.62	0.06	0.02	0.06	0.42	0.49	0.58	0.05	2.30	2.29	
2042	34	25	0.30	0.01	0.01	0.60	0.06	0.02	0.05	0.40	0.47	0.56	0.05	2.22	2.21	
2043	35	26	0.29	0.08	0.01	0.58	0.06	0.02	0.05	0.39	0.45	0.54	0.05	2.13	2.04	
2044	36	27	0.27	1.63	0.01	1.64	0.55	0.06	0.02	0.05	0.37	0.43	0.52	0.05	2.05	0.41
2045	37	28	0.26	1.68	0.01	1.69	0.53	0.05	0.02	0.05	0.36	0.42	0.50	0.05	1.97	0.28
2046	38	29	0.25	0.30	0.01	0.31	0.51	0.05	0.02	0.05	0.35	0.40	0.48	0.04	1.89	1.58
2047	39	30	0.23	0.24	0.01	0.75	0.49	0.05	0.01	0.04	0.33	0.39	0.46	0.04	1.82	1.07
2048	40	31	0.23	0.18	0.01	0.19	0.47	0.05	0.01	0.04	0.32	0.37	0.44	0.04	1.75	1.56
2049	41	32	0.23	0.01	0.01	0.46	0.05	0.01	0.04	0.31	0.36	0.42	0.04	1.68	1.68	
2050	42	33	0.22	0.01	0.01	0.44	0.04	0.01	0.04	0.30	0.34	0.41	0.04	1.62	1.61	
2051	43	34	0.21	0.01	0.01	0.42	0.04	0.01	0.04	0.28	0.33	0.39	0.04	1.56	1.55	
2052	44	35	0.20	0.01	0.01	0.41	0.04	0.01	0.04	0.27	0.32	0.38	0.04	1.50	1.49	
2053	45	36	0.19	0.01	0.01	0.39	0.04	0.01	0.03	0.26	0.30	0.36	0.03	1.44	1.43	
2054	46	37	0.19	0.01	0.01	0.37	0.04	0.01	0.03	0.25	0.29	0.35	0.03	1.38	1.38	
2055	47	38	0.18	0.01	0.01	0.36	0.04	0.01	0.03	0.24	0.28	0.34	0.03	1.33	1.32	
2056	48	39	0.17	0.01	0.01	0.35	0.04	0.01	0.03	0.23	0.27	0.32	0.03	1.28	1.27	
2057	49	40	0.16	0.01	0.01	0.33	0.03	0.01	0.03	0.22	0.26	0.31	0.03	1.23	1.22	
2058	50	41	0.16	0.01	0.01	0.32	0.03	0.01	0.03	0.22	0.25	0.30	0.03	1.18	1.18	
2059	42	45	0.15	0.01	0.01	0.31	0.03	0.01	0.03	0.21	0.24	0.29	0.03	1.14	1.13	
2060	43	46	0.15	0.01	0.01	0.30	0.03	0.01	0.03	0.20	0.23	0.28	0.03	1.09	1.09	
2061	44	47	0.14	0.00	0.00	0.28	0.03	0.01	0.03	0.19	0.22	0.26	0.02	1.05	1.05	
2062	45	48	0.14	0.00	0.00	0.27	0.03	0.01	0.02	0.18	0.21	0.25	0.02	1.01	1.01	
2063	46	49	0.13	0.00	0.00	0.26	0.03	0.01	0.02	0.18	0.21	0.24	0.02	0.97	0.97	
2064	47	50	0.13	0.00	0.00	0.25	0.03	0.01	0.02	0.17	0.20	0.24	0.02	0.94	0.93	
2065	48	0.12	0.00	0.00	0.24	0.02	0.01	0.02	0.16					0.46	0.46	
2066	49	0.12	0.00	0.00	0.23	0.02	0.01	0.02	0.16					0.44	0.44	
2067	50	0.11	0.00	0.00	0.23	0.02	0.01	0.02	0.15					0.43	0.42	
合計			112.7	0.6	113.3	51.3	3.5	1.0	3.1	23.2	30.2	36.0	3.3	151.5	38.3	

港湾整備事業 事業費内訳

(1) 事業費

項目	数量	全体事業費 (億円)	残事業費 (億円)
工事費		71	18
防波堤(沖南)	24 m	2	0
離島上屋	1 式	12	0
防波堤(北)	115 m	2	0
浮桟橋	4 基	16	0
道路	540 m	1	0.8
緑地	20,000 m ²	4	4
物揚場(-3.0~-4.0m)	505 m	9	7
港湾施設用地	2,900 m ²	1	0.4
上屋(離島フェリー)	1 式	2	0
岸壁(-7.5m)	130 m	11	1
地盤改良工	130 m	5	0
本体工	130 m	4	0
裏込・裏埋工	7,000 m ³	1	0.9
上部工	130 m	1	0
舗装工	3,000 m ²	0.5	0.5
泊地(-7.5m)	67,000 m ³	5	0
浚渫工	67,000 m ³	5	0
橋梁(改良)	440 m	4	4
橋梁上部工(改良)	440 m	4	4
間接経費	1 式	16	3
合計		87	21

※端数処理のため、各項目の金額は必ずしも合計とは一致しない。

※港湾請負工事積算基準及び類似事業箇所の実績より算出している。

※防波堤(沖南)については、当該プロジェクト以外の施設にも寄与するため延長1000mを按分して計上している。

(2) 管理運営費

項目	数量	金額 (億円/年)
管理運営費	1 式	0.04

※港湾管理者等へのヒアリングにより算出している。